

極東連隊

Allied Star Force Army
Far-East Regiment



連合宇宙軍の活動の中心となっている最大規模の連隊。

極東とはいうものの、実質ほぼ日本連隊で、昨今は戦力集約計画に伴い全戦力が七領市に集中しつつある。

かつて旧上層部の杜撰な管理により多くの機能不全を抱えていたが、姜泰明ら現上層部の尽力により現在は概ね機能を取り戻している。

長官府大隊 Headquarters

大本営：0101
史課本隊：0102
地方自治区管理課：0111
沙溪市弁務官団：0114
悠里市弁務官団：0115
軍警察機構：0121

通称「本部」。極東連隊を統括する部署。欧州連隊の【基幹部】に相当。運営や統括指揮を担当する。



姜 泰明 Taiming JIANG

生年月日：2011年5月1日(本編開始時29歳)
身長：178cm 体重：65kg 血液型：B型
種族：ヒューマン
ソーサラータイプ：サーキットランサー

極東連隊管轄下において知らぬ者はない連隊長兼自治区統括。旧上層部を同期生らと協力して蹴落とし極東連隊本部の機能正常化を図った功労者のひとりであり、帝都大学軍事部1期生の擲楯の原因の筆頭である。本編開始時点で階級は元帥。

非常に不遜で押しが強いものの独善的ではなく、謎のカリスマと危険を顧みず前線に出る姿勢、元より「信念を同じくする者については、それについては全力で守る」という方針を遵守しているので市民や部下の信望は篤い。

辣腕であるが、庇護対象(特に実弟の採用)に甘いところがあり、その辺りが絡むとしばしば判断を誤ったり無茶を引き受けてドツボに嵌ったりするボンコツな面が無きにしても非ずである。もっともそういった人間味のある部分をして立場や態度を差し引いて尚信賴を得ているとも言える。

能力面ではかなり強力なサーキットランサーではあるが、部下に化け物じみたスキルの持ち主がいるためあまり行使する機会が無い。評価されているのは間違いなく指揮官としての能力だろう。

Tips 「七領市」

現在(?)の東京都と神奈川県の一部にあたる、とあるソーサラーの暴走に端を発する独立自治区。連合宇宙軍極東連隊の管轄下にあり、極東連隊本部を擁する。【七領要柱門】という【次元門】があり、その管理と安定化も極東連隊が担っている。あらゆる自治区の中で最大規模であり、昨今は極東連隊内の地方自治区を廃止して七領市に戦力を統括する方向に進んでいる。



化野 祭 Matsuri ADASHINO

生年月日：2013年4月13日(本編開始時27歳)
身長：155cm 体重：48kg 血液型：O型
種族：ヒューマン
ソーサラータイプ：ブルーソーサラー

長官秘書兼雑務係。大雑把で無遠慮に見えるが、年相応且つ立場相応の弁えを併せ持つ。本編開始時点での階級は特務大尉。

元々は遊撃警護部大隊に存在していた雑務部隊【レッドジャケット】の所属であったが、ホワイトジャケット(軍警察機構)との共同作戦の折、内部的な作戦の齟齬により参加した部隊の多くが壊滅的な打撃を受け、レッドジャケットはブルージャケットに吸収する形で解散された。その作戦の際に最も慕っていたホワイトジャケット所属の甲斐恩が目の前で酷い死に方をしたことが化野のその後の在り方を大きく変える。どんな深刻な逆境にあっても全体がつらわれて沈み込まぬよう、彼女は取って代わって道化を演じることにした。ひとりぐらいは馬鹿をやる奴がいなくてその空気に足を引っ張られて本来の力が発揮できなくなることを身を持って知ったが故である。

愛称「まつりん」。広島県出身でしばしば言葉尻に現れることがある。小柄な体躯とヒューマン離れた青い瞳からAR系ヒューマンではないかと疑われることもあるが純粋なただのヒューマンである。サーキットランサーとしての能力も強く持つが、どちらかといえば突出した【防壁】能力が目立つ。



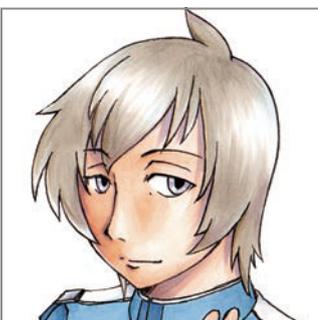
都築康紘 Yasuhiro TSUZUKI

生年月日：2011年8月3日(本編開始時29歳)
身長：171cm 体重：56kg 血液型：A型
種族：ヒューマン
ソーサラータイプ：ブルーソーサラー

何かと擲楯されがちな帝都大学軍事部1期生の中では抜群に普通な長官補佐。本編開始時点での階級は少佐。ランサーズの部隊長を務めていたこともある。

災害孤児であり、ラボラトリ医療部にある【都築孤児院】の出身。ラボで生まれ育った訳ではない(=突出した能力が無い)ことを過剰に気に病んでおり、己を過小評価する傾向、及び頼られると無茶が過ぎる傾向が強い。その為時に焼き付きを起こして混乱に陥っていることがある。その点を除けば堅実かつ優秀で、社交的ではないが真面目な性格、地味だが痺れ所に手が届く能力面から泰明の良き補佐役として全幅の信賴を受けている。

大学時代から泰明らに何かと振り回されがちだが、当の泰明が「表向きに穏便な対処」は彼にしか任せられないと考えており、何だかんだで「件の連中」との間には強い絆が築かれている。昨今は自信の無さを少しずつ克服しつつもある。ブルーソーサラーだが【防壁】【具現化】の能力を持たず、専ら【錬気阻害】を中心とした妨害と補助に特化している。



明智美樹弥 Mikiya AKECHI

生年月日：2012年3月15日(本編開始時29歳)
身長：188cm 体重：70kg 血液型：AB型
種族：アンヘル
ソーサラータイプ：ブルーソーサラー

何かと擲楯されがちな帝都大学軍事部1期生……の擲楯の原因の一部にして主席。数多の事象において暗躍による貢献は数知れず。本編開始時点では極東連隊の内務尚書で階級は准将。名目上は長官府大隊内政部中隊の「第二課報課小隊」というひとり小隊に所属。

中学以来の付き合いでありかつて命を救われたこともある医師・能勢健司に倒錯気味な思慕を抱くが、そのことに対してはある種の諦めを持っている。またそれ故に他者の恩情や真摯さに絆されやすい。しかし能勢を守る為、ひいてはソーサラーを守る為にあらゆる犠牲と策謀を厭わない仄暗い信念に常に突き動かされており、連合宇宙軍の暗部を担っている。そういった面から歳の離れた妹・榛名との間に海より深い誤解があり、目下絶縁状態にある。

天使名マグノリア。アンヘル・トライシオン(早くから第13幻界を離れ企業などに与していたアンヘルの一派)だが派閥には属していない。分類上はブルーソーサラーだが、具現化諸々の出力よりも能力の多様性に分があり、【魅了】【気配隠匿】など裏で動くことに適した能力を多々有する。自前で【虚翼】を持つが、【力翼】を付与するデバイス所持・使用する。



園田 馨 Kaoru SONODA

生年月日:2016年10月11日(本編開始時24歳)
身長:184cm 体重:69kg 血液型:A型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:ブラックソーサラー

連合宇宙軍幹部士官を父に持つ元一般人。市外に住んでいたが、自治区内の生活に支障なしと判断されて召喚された。その後は長官府でアクの強い先輩たちに揉まれながら補佐と雑務を受け持つ。編入時の階級は准尉扱い。生まれつきあらゆる魔導力を受け付けず発揮も出来ないという特殊な体質(ブラックソーサラーの一種とされる)であり、更に天性の危機回避能力を併せ持っており、魔障の蔓延る独立自治区でも特に問題はないと認められた。但し市外での暮らしがそれなりに長かった為か、自治区特有の流儀や習慣に戸惑う部分も多い。真面目で誠実だが、楽観的で物事に動じにくい性格でもある。その凶太さをもって七領市内でもうまいことやっているらしい。

敦賀 文 Hitoshi TSURUGA

生年月日:1997年5月20日(本編開始時43歳)

種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:デバイスワーカー

“本編の主人公”敦賀忍の父。少将。人事部中隊吏課小隊を統括する吏務尚書だが、所属自体は技術医療開発部大隊(ラボラトリ)技術部開発課で、第1ラボ長。本業はデバイスの開発と管理である。旧叢雲ラボの研究を引き継いでいる他、負担を抑えつつ出力を上げる一点集中型デバイスの研究にも注力している。旧上層部の中でも早期から協力体勢にあった数少ない古参の幹部士官で、連隊内の諸々に関わる重鎮である。懐が深く熱心な年少者の世話を焼くのが好きで、息子以下若年層には些かお節介りが過ぎる傾向もある。

Tips 「尚書」

独立自治区は連合宇宙軍の管理下で自治区外とは別の独自ルールにて運用されており、その運用ルールについては連合宇宙軍に委ねられている。それぞれ吏務・内務・技務・軍務という部門に分かれて統括管理を行っており、それを束ねている役職が【尚書】である。但し通常吏務(人事)は本部が兼業で受け持つ為、極東連隊以外では吏務尚書を配置していない。

Tips 「幹部士官」

指し示すところは「准将(厳密には特務大佐)以上の士官」のことであり、【高等士官】とほぼ同義である。元より連合宇宙軍は成り立ちが特殊である為、連隊以下しか分岐しておらず、また組織割に偏りや権限の差が生じている都合上、「独断で現場における最終判断を行ってよい士官」のことを幹部と称し、その階級を「特務大佐以上であること」と定めている。具体的な例としては高等弁務官や尚書など。



仁科 宥 Yu NISHINA

生年月日:2012年11月2日(本編開始時28歳)
身長:175cm 体重:60kg 血液型:A型
種族:ハーフコア
ソーサラータイプ:パープルソーサラー

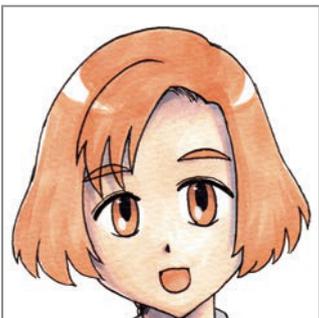
帝都大学軍事部の2期生。人事部吏課小隊、敦賀文の元で人事管理に携わる他、宇宙軍と自治区およびその周辺に関わる情報に精通しており、内外問わず軽視できない存在となっている。本編開始時点では特務少佐。悪名高き総合企業【G-Spread】と関わりを持つ一族である御堂家で執事をしている仁科怜の実弟。怜共々G-Spreadのラボラトリで生まれ育ったハーフコア(アンヘルハーフのクローン)であり、G-Spreadのラボに関する情報も少なからず知っている。その為明確に保身と裏切りの意図を持って帝都大学軍事部に進む。後輩であり御堂の家で育った鮫島磨の身柄を守る意図もあり、今は裏の情報を盾に御堂に手出しをさせない牽制状態を保っている。境遇故に目立つことを好まず、物静かで謙虚。感情の起伏が鈍く肝が据わっており、大学時代は御堂が絡むとしばしばパニックに陥る鮫島をよくフォローしていた。ソーサラーとしては【阻害】【遮蔽】【隠匿看破】といった妨害能力に特化したパープルソーサラー。かなり強力な部類で、積極的な行使は好まない。



大迫 ありさ Arisa OHSAKO

生年月日:2018年7月14日(本編開始時22歳)
身長:183cm 体重:64kg 血液型:A型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:レッドソーサラー

極東連隊本部の受付嬢の真ん中(背がでかい)。帝都大学軍事部8期生。大学在籍時から長官府に所属しており、卒業後も引き続き内政部で管理の任務に就く。表向きは受付での対応業務を行い、水面下では情報管理の諸々に吏課およびランサーズと協力しつつ関わっている。本編開始時少尉。実務を考えるともっと上の階級の筈だが、表向き只の受付嬢ということにしておきたい模様。高校時代はバレーボール部にいた。現在は背が高いのを若干気にしており、受付で両サイドにいる四方田と照喜名を羨ましがっている様子が見られる。彼女自身の振る舞いに関しては特にかざつてもぶりっ子でも無く、丁寧に明快な普通の子である。性格も真面目だがやや他人に甘く、有能だが非常識な四方田と多少どころではなくテンポがずれている照喜名を尻目に唯一の常識人として対応に追われることも少なくない。筋力増強系のレッドソーサラー。能力自体は然程高くは無いが怒らせると物理的に怖い。自分より大きい人が好みらしいが周囲にはあまり多くはない……。



照喜名 葵 Aoi TERUKINA

生年月日:2021年8月1日(本編開始時19歳)
身長:156cm 体重:53kg 血液型:B型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:デバイスワーカー

極東連隊本部の受付嬢の右(胸がでかい)。民間雇用で本編開始時は准尉待遇。大迫や四方田と違い、純粹に何の変哲もない只の受付嬢である。ソーサラー能力に関しても自治区の生活に補助デバイスが必須な程度に弱く、対外的に警戒されにくい外見を最重要視された模様。一応七領市内の高校卒(教文第二高校出身)である。周囲の視線が何かにつけて胸に集中するのを若干気にしてはなくてもないが、のんびりとした性格の為怒ったり突っ込んだりということは少なく、全般的に言動のテンポが数拍ずれている。もっとも、受付に来た者に何か疾しい部分があった場合に彼女の胸とスローな振る舞いに気を取られている間に他の面々が裏で動くという理想的な機能を生み出しているため受付での起用は寧ろ正しいと言える。前述の通り目立った能力は無い。胸が窮屈で上着が着れず、またシャツも数サイズ大きい物を着用している。

園田 毅 Tsuyoshi SONODA

生年月日:1992年11月11日(本編開始時48歳)

種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:パープルソーサラー

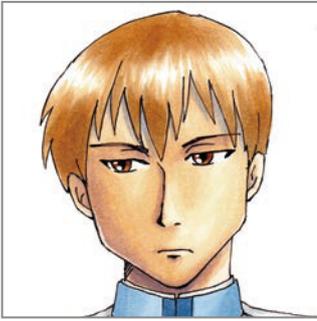
園田馨の父。大将。数少ない残存旧幹部士官でもある。人事部中隊政課小隊長。主に七領市内の産業振興を受け持つっており、内政部中隊と連携して市内の経済状況を適切に保つ為のあらゆる活動を統括している。長く連合宇宙軍の機関部に関わって来ただけあり、突発的なトラブルにも的確な指示を出すことができる。また直感的な危機回避能力を持ち、それについては息子にも受け継がれている模様。物静かで他者に寛容。



甘粕蓮二 Renji AMAKASU

生年月日:2014年7月13日(本編開始時26歳)
身長:176cm 体重:60kg 血液型:A型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:サーキットランサー

帝都大学軍事部4期生。長官府内政部情報課所属。本編開始時では大佐。幹部士官候補生であり、本編開始後に試験を受ける。4期生の中でも生真面目な部類だが、その分余裕が無く、融通が利かなかつたり、逆に想定外の状況に焦ってヘタレ化することがある。同期生の諏訪原穂には口煩く突っ込まれ辟易しているが、本当は仲が良い。よくフォローして貰っており、内心では感謝している。名前から想定される通り本来は兄がいた。双子の兄で莉一(りいち)というが、中学時代に起こった反軍組織の校舎立て籠もり事件に巻き込まれて死別している。その際に当時のブルージャケットが指揮系統の都合で出動が遅れたこと、最終的には当時の統括が独断で出撃したが犠牲が出るのを阻止できなかったことを大変悔いているのを目の当たりにし、直接指揮系統に関わる為幹部士官を目指す。後にブルージャケットは正常な指揮系統を取り戻しているが、より動き易い組織にしたいという目標は変わらず、日々邁進している。中学時点で明示すれば推薦が取れるレベルのサーキットランサーだったが、ソーサラー能力に乏しい莉一に気を遣ってかあまり露呈させていなかった。例の事件以降は全力で行使している。



諏訪原穂 Minoru SUWAHARA

生年月日:2014年10月30日(本編開始時26歳)
身長:181cm 体重:68kg 血液型:AB型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:サーキットランサー

帝都大学軍事部4期生。長官府内政部の管理担当。本編開始時では中佐。新生極東連隊を陰で支えたひとりである。内政部情報課の甘粕蓮二とは高校以来の同輩であり、日頃は諏訪原の容赦無い突っ込みが目立ち反目し合う間柄に見えるが本当は仲が良い。長官府では業務内容を厳密に分けない為、名目上は別部署だが二人セットで行動していることが多い。高い能力と崇高な目標を持ってはいるがそこはかとなく頼りない甘粕の良き補佐役として客観的に認識されている。4期生の中では百目鬼泉と並んで物事に動じない鋼鉄の精神力の持ち主である。表情ひとつ変えずに過剰申請の類を問答無用で突っばねる厳しさと鉄仮面振りに定評があり、「内政部の番人」扱いをされている。甘粕にも問答無用で厳しいのでしばしば同情される(甘粕が)。但し無慈悲な訳では無いので真摯かつ合理的な物言いにはそれなりに絆されることもあり、また業務以外では普通の豊かな表情を見せるらしい。ソーサラーとしては極々初歩的な能力のサーキットランサー。



曾我部誓徒 Seito SOGABE

生年月日:2013年1月23日(本編開始時28歳)
身長:177cm 体重:65kg 血液型:O型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:パープルソーサラー

帝都大学軍事部の2期生。元相盟市高等弁務官で本編開始時点では准将。各地方自治区の廃止が決定した後は完全撤退までの間連絡役として調整等に奔走した。地方自治区完全廃止後も支隊小隊で人員管理に当たる(地方自治区弁務官は長官府大隊人事部中隊支隊小隊分隊の所属)。大学在学時から交渉事や人心掌握に長け、早い段階で幹部候補生となっていた。院卒業から地方自治区と内部人事の管理に関わっており、新生機関部の幹部のひとりとしてそれなりに重要な位置にいる。舌戦ではまず勝てない程に言説が達者であるが、何故か同窓生で妻の真希華(旧姓:瀬名)には全く頭が上がらずいつも尻に敷かれている。妨害と精神防御を中心に手広くこなすパープルソーサラー。

Tips 「地方自治区」

独立自治区のうち、連隊本部の直轄地ではないものを地方自治区と呼ぶ。極東連隊勢力下では七領市を除く独立自治区(相盟市・沙溪市・悠里市・彩領市)を指す。但し現在独立自治区制度が残っているのは極東連隊のみである。なお地方自治区には【弁務官】を配置し、その自治区内の管理を一任している。原則、最高弁務官、高等弁務官、補佐弁務官と弁務官秘書2名の5名単位で派遣されている。



五十鈴雅 Miyabi ISUZU

生年月日:2009年10月15日(本編開始時31歳)
身長:170cm 体重:57kg 血液型:A型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:パープルソーサラー

近畿地方の独立自治区【沙溪市】の最高弁務官。本編開始時点では中將。一切に動じない「鋼鉄の弁務官」として知られるが、彼女が最高弁務官に就いてから延べ半年で高等弁務官が8名脱落するという状況から「死神」とも呼ばれている。宇宙軍への反発が多い沙溪市においても眉ひとつ動かさずに合理的判断を下すことのできる人物。必要とあれば非情な判断も躊躇なく下すが、本質的に冷酷無慈悲という訳ではなく、判断に対して個人的感情を挟まないだけで性根は情に篤く、部下たちや協力的な市民に対しては時に寛容な態度と強い責任感を表すこともある。桁違いの【威圧】能力を持つパープルソーサラー。彼女の睨みは万人を萎縮させ、その行動と判断を鈍らせる。それ以外に目立った能力こそないが、この【威圧】に対して如何こう出来る者は稀。愛称「みやびん」(「や」にアクセント)。立場と見た目と反してこの渾名で呼ばれることにあまり抵抗はない模様。またわざと見た目を派手にしているが、実は素顔の方が美人らしいと専らの噂である。



本田匡喬 Masataka HONDA

生年月日:2012年12月16日(本編開始時28歳)
身長:180cm 体重:68kg 血液型:B型
種族:アンヘル
ソーサラータイプ:ブルーソーサラー

帝都大学軍事部2期生。本編開始時点では准将。元より幹部士官候補生だったが、ある時突然何の接点も無い沙溪市の高等弁務官に据えられてしまう。同時期に同期や後輩が多く指揮権を持つ役職に就いていることから何らかの意図が働いたものと推測されている。就任後は最高弁務官・五十鈴雅の辣腕振りや弁務官秘書・豊田愛理の無茶に振り回される日々である。本編中の時期では沙溪市撤退に向けて諸々の準備中。天使名ディル。フェンネル(玖珂篤史)の実兄である。アンヘル・トライシオン一派【しろがね】に属するが、日頃は敢えて関わろうとしない。また彼自身も能力の行使を好まない傾向があり、ある方法でその能力を封じている為ブルーソーサラーとして最低限程度の能力しか使っていない(それでも卒研においては空間跳躍→空間固定のスイッチを容易くやってみせた)。弟を見る限りでは、生来のブルーソーサラーとしての能力はかなり高いものと思われる。真面目そうに見えて案外ちゃらんぼらんで、大学時代はまともに授業を聞いていなかったがこれで次席である。

Special 「沙溪市と悠里市」

七領市を除く極東連隊管轄下の自治区のうち、彩領市はある時期以降連絡が途絶し、相盟市は七領市に併合する形で解消されつつある為、本編の開始時点で独立地方自治区として機能しているのは沙溪市と悠里市のみである。このうち沙溪市は元より連合宇宙軍への反発が強い地域が含まれており、日頃からその制御には難儀している。引き上げ計画についても反対が多く、五十鈴は然るべき時期までに同意しない者は置いて行くことも辞さないつもりである。一方の悠里市は市民の反応が良く、また自治区内外の境目が曖昧であることもあり、一般市民から志願者を募り自警団的な役割を果たす仕組みを確立している。弁務官秘書・正福寺晴明もこの一般からの志願者である。

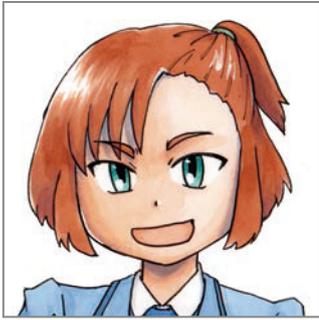


松田 峻

Shun
MATSUDA

生年月日:2015年5月15日(本編開始時25歳)
身長:184cm 体重:73kg 血液型:A型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:レッドソーサラー

沙溪市補佐弁務官。沙溪市弁務官団としては五十鈴よりも先に就任しており、元は高等弁務官秘書だった。度重なる高等弁務官の交代で現在のメンバーに落ち着いた際に補佐弁務官となっている。本編開始時点では中佐。はきはきとした印象だが、真っすぐすぎて敵や軋轢を生みやすい部分もある。当初は五十鈴の合理的判断に反発気味だったが、沙溪市の現状からして致し方ないと知ってからは甘受している。但し内心では納得していない部分がある。また他者の苦難や悲哀に寄り添い過ぎるところもあり、救いようのない豊田愛理の思想を何とかしようと奮闘すると共に、それに対し何も講じない周囲に若干の失望を抱く。余談だが悠里市補佐弁務官の朝霧康平のことは何とも思っていない以前に知らない。運動能力を全体的に少し向上する程度の微弱なレッドソーサラー。



鈴木 灯

Tomori
SUZUKI

生年月日:2017年7月1日(本編開始時23歳)
身長:146cm 体重:42kg 血液型:O型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:デバイスワーカー

沙溪市最高弁務官秘書。本編開始時点では大尉。小粒な身体に無限の可能性を秘めた沙溪市弁務官団の秘密兵器(自称)。五十鈴が沙溪市弁務官になる以前からの直属の部下で、くっついてくる形で直属秘書になっている。子供っぽい外見通りの素直で快活なキャラクターだが、己の幼さを武器にする強かさもち合わせており、何かと物騒な沙溪市内でも巧妙に立ち回っている。電棋高校出身。こう見えて2034年度インビテーションルトップランカーである。日頃から手のひらサイズの小型デバイスを持ち歩いているが、具体的にどういったソーサラー能力を使うのかは周りの誰も知らない。



豊田愛理

Airi
TOYOTA

生年月日:2019年4月10日(本編開始時21歳)
身長:150cm 体重:44kg 血液型:O型
種族:AR系ヒューマン
ソーサラータイプ:ブルーソーサラー

沙溪市高等弁務官秘書。本編開始時点では中尉。ある事情で第1幻界に修行に出されている第10幻界の王族で、本名をアイリ・グランドールというが、少なくとも当初周囲でそれを知っているのは五十鈴だけである。5人きょうだいの真ん中だが、自分が祝福されざる者だという意識が強く、他のきょうだいに対して負い目を持っている。また、幻界の仕組みと【時渡り】の概念についてある程度知っている様子がある。防衛面特化且つ強力なブルーソーサラーであること、及び「自分が生まれたことで下の姉弟が双子になり呪いを背負う羽目になった」と考えていることから、何かにつけて自身を犠牲にして物事を処理しようという姿勢が非常に強く、それはしばしば周囲の心配と焦燥の種になっている。沙溪市引き上げの際には決意をもって盾として殿に立つのである――



河津 尊

Takeru
KAWAZU

生年月日:2007年4月3日(本編開始時33歳)
身長:181cm 体重:70kg 血液型:O型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:レッドソーサラー

九州地方の独立自治区(悠里市)の最高弁務官。悠里市出身。本編開始時点では中將。かつてランサーズの部隊長を務めたこともあり、完全に現場での評価のみで現在の地位にある「エリートではない幹部士官」の筆頭格として語られる。適当で大雑把だが大局観はある人物。所謂「有能だが本人しか理解できない言動に満ちている」タイプで、万事においてしばしば言葉が足りず指示が曖昧になっていることがあったが、吉野が直下の部下として付いてからはその辺りをよく汲み取って伝えてくれるようになった為、全般的な能力は向上した。典型的な腕力増強系のレッドソーサラーだが、持ち前の打たれ強さと共に若干の【阻害】能力を有し、純粋な度付き合いに持ち込む為に相手の手段を封じて対応する。



吉野拓見

Takumi
YOSHINO

生年月日:2014年3月24日(本編開始時27歳)
身長:192cm 体重:78kg 血液型:O型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:ブルーソーサラー

帝都大学軍事部の3期生で悠里市高等弁務官。ランサーズにいたこともあり、その頃から一貫して河津の麾下にある。弁務官秘書から補佐弁務官を経て高等弁務官となった今も河津のよき理解役である。本編開始時点では准将。卒業研究では「魔導ネットワークの開発と運用」に関する研究テーマのA班にいたが、卒業後はそれらの実践上での活用を目指しランサーズに入る。ラボラトリや長官府とも協力体制を築いており、河津の異動に際して幹部候補生として一緒に悠里市行きになったのも彼の能力と人となりに対する信頼の現れである。気休め程度の【防壁】を持つブルーソーサラー。寧ろ魔導力よりもよく回る頭脳と恵まれた体格の優位性の方が目立つ。威圧感のある巨軀だが性格は穏やかで、河津に振り回されていない限りは冷静沈着。手先が器用で可愛い物好きという謎の女子力の持ち主でもある。



朝霧康平

Kouhei
ASAGIRI

生年月日:2015年4月1日(本編開始時25歳)
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:デバイスワーカー

悠里市補佐弁務官。元は高等弁務官秘書だった。補佐弁務官就任に伴い中佐になっている。万事に適当な河津のやることを毎度毎度呆れながらも信じて従っている。悠里市が(物理面は兎も角)政治面では良好な関係を保っているのも、そのようにならない沙溪市の状況を快く思っておらず、事ある度に沙溪市弁務官団、特に同じ補佐弁務官の松田峻を目の敵にしている節がある。物事を語るときの主語が大きくなり易い。デバイス使用時の能力傾向は【阻害】系のパープルソーサラー。



大島 慧一郎

Keiichirou
OHSHIMA

生年月日:2018年2月24日(本編開始時23歳)
身長:164cm 体重:51kg 血液型:A型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:パープルソーサラー

悠里市最高弁務官秘書。河津の就任以降一貫してその秘書として付いている。前任の吉野に河津の扱ひの心得を教え込まれており、その点は抜かりない。本編開始時点では中尉。
万事に懸念だが見た目が幼い為、周囲には可愛がられつつもからかわれている。河津や吉野を信頼し、正福寺とは気が合う一方で、地道で誠実な性格の所為か朝霧とは微妙に反りが合わない様子。地方自治区の撤退は不可避と考えており、準備行動に際し沙浜市と足並みが揃わないことについては各々の事情に拠るものとして仕方のないものと割り切っている。
ちょっとした【増幅】を使う程度のパープルソーサラー。



正福寺 晴朋

Harutomo
SHOFUKUJI

生年月日:2020年4月20日(本編開始時20歳)
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:スーパーストレンジ

悠里市高等弁務官秘書。元々悠里市では河津の尽力により一般市民が自警団を組んで弁務官団のサポートに当たる制度が確立していたが、そのうち最も精力的に動いていたグループの筆頭。河津たちから信頼を得ており、引き揚げ準備に伴い弁務官チームに編入された。引き揚げで七領市に行くことを楽しみにしており、しばしばそれが態度に出たりもする、正直で単純な性格。【頑健】のスーパーストレンジであり、風邪ひとつひいたことが無いらしい。



外越 衿成

Yukinari
TOGOE

内政部中隊練課小隊、通称【軍警察機構】の統括。大将。規律にうるさい軍警察機構のトップにして彼自身も非常に厳格かつ公平な人物である為、何かと問題の多かった旧上層部も逆らって何かを進めることは非常に難しく、意図せず新上層部の配置を後押しする形となっていた。現在も軍警察機構を率いてはいるものの、そろそろ第一線を退きたいと考えている模様(姜泰明と敦賀文の要請で新上層部に機能が完全移行するまでは残るつもりようだ)。



八須田 綱紀

Kouki
YASUDA

生年月日:2012年2月11日(本編開始時29歳)
身長:184cm 体重:70kg 血液型:A型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:ブラックソーサラー

何かと揶揄されがちな帝都大学軍事部1期生の揶揄の原因の一部。軍警察機構幹部候補生だが本編開始時点では大佐。大学時代からの姜泰明との仲の悪さはあまりに有名だが、本当は通り越して「強敵と書いて「とも」と読む」関係なのではないかと周囲は思っている。
魔導力の行使を極端に嫌い、歳の離れた弟(本来の関係は従弟)の真実が積極的に魔導力を使おうとするのを快く思っていない。この考えが高じ過ぎソーサラー排斥運動を起こす(=八須田事件)。但しこの排斥運動自体には何か裏の目的があった様子で、事態解決後も処遇は一時謹慎に留められている。
能力の種類こそ狭いが出力は桁がひとつ違うブラックソーサラー。相手の障壁諸共捻じ伏せる威力とそれを御し得る資質は特に強力なソーサラーをリストアップする【帝都の127名】に記載される程だが、前述の通り彼自身はその能力を使うことを忌避している。但し【八須田事件】以降は必要に応じて使うことがある。なおかつてその魔導力の象徴たる緑色の左目を自ら抉り出してしまった為隻眼である。一部の人間しか御し得ない気難しく沸点の低い性格故に、とにかく扱い辛い人物であると認識されている。

Tips

【軍警察機構】

正式名称を「内政部中隊練課小隊」、軍内の規律を正し不正を糾すと共に、自治区の治安維持を遊撃警護部大隊(ブルージャケット)と協力して行う部署でもある。通称【ホワイトジャケット】。メンバーの大半は真面目で仕事熱心だが、選り抜きのエリートが集う部署でもある為ブルージャケットを格下に見ているところがあり仲が悪い。その為共同作戦ではしばしば互いの足を引っ張り合うこともある。

Special

「長官府大隊の組織割」

極東連隊長官府大隊は元よりあまり厳密に組織の境界線を定めていない。名目上の指揮系統を示す為に小隊の体裁を取ってはいるが、実際には多くの任務を長官府全体で受け持っており、また敦賀文のように吏課小隊統括と第1ラボ長を兼ねるケースなどがあり、あまり部隊の肩書きは当てにならない。実際長官府の人員の大半は、表記の上では吏課小隊所属である(地方弁務官が吏課小隊分隊所属である為)。
一般的に単に「長官府」と言った場合、内部の中・小隊ではなく長官府全体、狭義では「姜泰明と愉快な仲間たち」を指す。

長官府大隊

人事部中隊

吏課小隊

内政部中隊

練課小隊

政課小隊

情報課小隊

第二課報課小隊



甲斐 恩

Megumi
KAI

生年月日:2011年6月11日(享年27歳)
身長:183cm 体重:68kg 血液型:B型
種族:ヒューマン
ソーサラータイプ:ブラックソーサラー

帝都大学軍事部1期生。遊撃警護部のレッドジャケット所属だったが、幹部候補に抜擢され軍警察機構に移籍、その時点で中佐。殉職後に特進して准将。
軍警察機構所属後、遊撃警護部との共同作戦に部隊指揮で参加することになったが、結果から言うとその作戦はとんでもない失敗に終わった——内部分裂を画策する者の術中に嵌り、甲斐の部隊は壊滅し、遊撃警護部、特にレッドジャケットが酷い損害を受けた。この件を受け、軍警察機構とランサーズの溝が一層深まり、レッドジャケットは存在意義を問われて吸収解散となった。
堅物で厳格、それでいて横着で、他者の冗談は解さないが真顔で想定外のとんでもない素朴をすることがある。時にぞんざいになる対応と無機質な外見の所為か、素性以上にぶっきらぼうに思われている。
攻撃と妨害に特化したブラックソーサラー。防御能力を一切持たないことを己の弱点と把握しており、それを得意とする者と組むことでカバーしていた。